

京都大学 生存圏研究所

平成 18 年度 後期 共同利用研究申請課題一覧

信楽MULレーダー観測

研究分野

A:対流圏・成層圏

B:中間圏・電離圏他

O:海外

A:対流圏・成層圏

整理 番号	研究代表者 (研究代表者の所属機関名・職名)	研究 課 題	研究者数	新規・継続の別 延べ使用申請時間数 ^h 継続の場合の年表示	
				継続	新規
A-01	前川 泰之	衛星通信回線における降雨・風系および屈折率変動に関する研究	1 名	継続	
	大阪電気通信大学情報通信工学部・教授			50 h	平成63年後期～
A-02	佐藤 薫	多チャンネル受信システムを用いた大気乱流微細構造の研究	6 名	継続	
	東京大学 大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻・教授			24 h	平成18年前期～
A-03	古本 淳一	MULレーダー観測強化システムを用いたRASS、乱流エコーの3次元構造観測	2 名	継続	
	京大大学生存圏研究所・産学官連携研究員			72 h	平成17年後期
A-04	橋口 浩之	Xバンドドップラーレーダーの開発によるメソ気象観測	6 名	継続	
	京大大学生存圏研究所・助教授			600 h	平成16年度後期
A-05	橋口 浩之	顕著台風の中心付近における立体構造の観測	5 名	継続	
	京大大学生存圏研究所・助教授			24 h	平成15年後期～
A-06	佐藤 亨	デジタル受信機アレイを用いたMULレーダーの機能向上の研究	3 名	継続	
	京都大学大学院情報学研究科・教授			100 h	平成16年後期～
A-07	中村 卓司	レイリー・ラマンライダーとMULレーダーの同時観測	5 名	継続	
	京大大学生存圏研究所・助教授			36 h	平成16年後期～
A-08	中村 卓司	ラマンライダーによる対流圏水蒸気とMULレーダー同時観測	3 名	新規	
	京大大学生存圏研究所・助教授			288 h	-
A-09	HASSENPFUG Gernot	MURとLIDARを併せて共同する散乱のエコーを調査する研究	3 名	新規	
	京大大学生存圏研究所・日本学術振興会特別研究員			4 h	-
A-10	柴垣 佳明	MU・境界層・気象レーダーを用いた秋雨前線近傍の中小規模擾乱の研究	4 名	継続	
	大阪電気通信大学情報通信工学部・講師			200 h	平成8年後期～
A-11	山本 真之	MULレーダー・Xバンド気象レーダー同時観測による層状雲内鉛直流の観測	1 名	新規	
	京大大学生存圏研究所・助手			72 h	-
A-12	本研究所事業	MULレーダーによる中層大気標準観測 (GRATM AC)	- 名	新規	
	京大大学生存圏研究所・			本研究所事業注1)	h

B:中間圏・電離圏他

整理番号	研究代表者 (研究代表者の所属機関名・職名)	研究課題	研究者数	新規・継続の別 延べ使用申請時間数 ^h 継続の場合の年表示
B-01	塩川 和夫 名古屋大学太陽地球環境研究所・助教 授	多波長イメージング・分光機器とMULレーダーによる超高層大気の同時観測	5名	継続 100 h
	平成9年後期～			
B-02	川原 琢也 信州大学工学部・助教	MULレーダーとNa温度ライダーによる、流星観測時中間圏界面の温度/風変動の同時観測	2名	継続 60 h
	平成17年前期～			
B-03	堤 雅基 情報・システム研究機構 国立極地研究所・助手	MULレーダーによる改良型流星観測の開発	4名	継続 48 h
	平成17年前期～			
B-04	家森 俊彦 京都大学大学院理学研究科 ・教授	地磁気変化における電離層電場・風の影響および下層大気擾乱に起因する波動現象の検出	4名	継続 240 h
	平成13年前期～			
B-05	渡部 潤一 自然科学研究機構 国立天文台 天文情報センター・助教	しし座流星群の観測	4名	継続 28 h
	平成2年度後期			
B-06	堤 雅基 情報・システム研究機構 国立極地研究所・助手	光学観測を併用したMULレーダーアンテナの位相キャリブレーション法の開発	4名	新規 24 h
	-			
B-07	阿部 新助 神戸大学大学院 自然科学研究科・COE 研究員	太陽系外ダストの観測	9名	新規 60 h
	-			
B-08	中村 卓司 京都大学生存圏研究所・助教	新システム流星観測によるMLT領域風速の水平構造の観測	5名	継続 48 h
	平成17年後期～			
B-09	大塚 雄一 名古屋大学 太陽地球環境研究所・助手	多ビームIS観測による中緯度電離圏F領域波動擾乱の研究	4名	継続 24 h
	平成8年度～			
B-10	山本 衛 京都大学生存圏研究所・助教	電離圏ビーコン観測用デジタル受信機の開発	3名	新規 48 h
	-			
B-11	斎藤 享 情報通信研究機構電磁波計測研究センター・専攻研究員	MULレーダー多ビーム超多チャンネルイメージング観測によるE,F領域プラズマイレギュラリティの微細構造の研究	1名	継続 32 h
	平成14年前期～			
B-12	阿保 真 首都大学東京 システムデザイン学部・助教	GPS同期によるMULレーダー流星エコーのバイスタティック受信に関する研究	3名	新規 96 h
	-			
B-13	本研究事業 京都大学生存圏研究所・	MULレーダーによる電離圏の標準観測	-名	本研究事業 注2) h
	-			

京都大学 生存圏研究所
平成18年度後期共同利用研究申請課題一覧

信楽MULレーダー観測

O:海外分

新規・継続

整理番号	研究課題 研究代表者・研究代表者の所属機関名・海外申請者:国名	研究協力者数	継続の場合の年表示
O-01	空間領域・周波数領域干渉計観測の観測手法に関する研究		継続
	河野 宜幸・LSEET, Universite de Toulon et du Var, 1名		2006前期～
O-02	Profiling atmospheric temperature and humidity using RASS and Radiosonde observations		継続
	T V C Sarma・National Atmospheric Research Laboratory (NARL), Gadanki, India; インド 4名		2006-前期～
O-03	Investigations of Ionospheric Irregularities Using Tri-band Beacon of COSMIC Satellites Combined with MU Radar		新規
	Yen-Hsyang Chu・Institute of Space Science, National Central University (NCU) ; Professor 台湾 3名		-
O-04	Simultaneous observations of the lower atmosphere at high spatial and time resolution with the MU radar and the Raman-Mie Lidar		新規
	LUCE Hubert・LSEET/LEPI, France France 7名		-